

ホームページ掲載文章

【2007年11月1日～2024年10月31日の間に当院にて腰部脊柱管狭窄症と診断され、内視鏡下椎弓切除術を受けられた患者さんへのお知らせ】

課題名：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下腰椎後方除圧術の有効性及び安全性の評価3

(承認番号 2534 の継続研究)

1. 研究の対象

2007年11月1日～2024年10月31日の間に当院で腰部脊柱管狭窄症と診断され、内視鏡下椎弓切除術を受けられた方

2. 研究目的・方法

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2007年11月1日～2024年10月31日の間に当院にて腰部脊柱管狭窄症と診断され、内視鏡下椎弓切除術を受けられた患者さんの経過を検討するための後方視的調査研究を実施します。本研究では、診療録や問診票、X線・CT・MRI画像・脊髓造影像及び「承認番号2534」においてお答えいただいたアンケート結果を使用して、本術式の有効性、安全性について検討し、今後もより安全な手技を追究することを目的としています。研究期間は倫理委員会承認日から2024年12月31日までです。研究結果は論文や学会等で発表いたします。研究に関するデータは論文等の発表から5年後に廃棄いたします。尚、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得て、お知らせいたします。既存資料のみを用いる研究であるため、新たに人体試料の採取や治療介入を行うことはありません。また、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。患者さんに負担が生じることはありません。また、経済的負担・謝礼はありません。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、問診票、検査画像、年齢 等

4. 研究に関してご質問がある方、また、対象の患者さんのうち、データを使用されたくない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

5. 本研究における利益相反については、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

問い合わせ先: 研究責任者 川崎医科大学 脊椎・災害整形外科 射場 英明
〒701-0192 倉敷市松島 577
TEL: 086-462-1111 FAX: 086-464-1175
電子メール: seikei@med.kawasaki-m.ac.jp